



【構造金物】

7月14日に構造金物の確認をおこないました。問題は見られませんでした。(写真のX14、Y1通りの柱頭部分に、ホールダウンコーナー10kN用を使用していました。図面記載通りです。)



【構造金物】

写真の1階 X2、Y1通りの柱頭部分に、ホールダウンプレート10kN用を使用していました。図面記載通りです。



【構造金物】

写真の1階 X2、Y4とY5通りの柱頭部分に、ビスどめホールダウンU 15kN用を使用していました。図面記載通りです。



【構造金物】

写真の1階 X12、Y4付近とY5通りの柱脚部分に、ビスどめホールダウンU 15kN用を使用していました。図面記載通りです。



【構造金物】
ビスどめホルダウンU 15kN用の金物表記部分です。



【構造金物】
写真の1階 X14、Y5通りの柱頭部分に、ビスどめホルダウンU 25kN用を使用していました。図面記載通りです。



【構造金物】
ビスどめホルダウンU 25kN用の金物表記部分です。



【構造金物】
図面特記なき柱頭柱脚部分に、山形プレートVP金物として金物リトルコーナーを使用していました。問題は見られませんでした。



【構造金物】

梁継手(接合)部分を、短冊金物で補強していました。問題は見られませんでした。



【構造金物】

屋根を支える小屋束と母屋や棟梁部分を、かすがい金物で補強していました。問題は見られませんでした。



【構造金物】

屋根を支える現し以外の垂木を、2×4用のあおり止め金物で補強していました。問題は見られませんでした。



【筋かい】

1階の耐力壁となる、X5通りY1～Y3付近通り、X2通りY4～Y5通り、X3付近Y4～Y5通り、X6通りY4～Y5通りの筋かいと筋かい金物を確認しました。(写真は、1階X8付近からX1方向を見たところです。)



【筋かい】

1階の耐力壁となる、X14通りY4～Y5通りの筋かいと筋かい金物を確認しました。(写真は、1階X8付近からX14方向を見たところです。)



【筋かい】

2階の耐力壁となる、X6通りY3～Y4通り、X6通りY4～Y5通り、X5通りY3～Y5通りの筋かいと筋かい金物を確認しました。(写真は、2階X8付近から0方向を見たところです。)



【筋かい】

2階の耐力壁となる、X5通りY1～Y2通りの筋かいと筋かい金物を確認しました。(写真は、2階X8付近から0方向を見たところです。)



【筋かい】

2階の耐力壁となる、X10通りY1～Y2通りの筋かいと筋かい金物を確認しました。(写真は、2階X8付近からX14方向を見たところです。)



【梁】

2階のX6通りY2通りに、図面記載のない柱が配置されていました。構造的に必要なのない柱なので取り除き、図面通りにします。



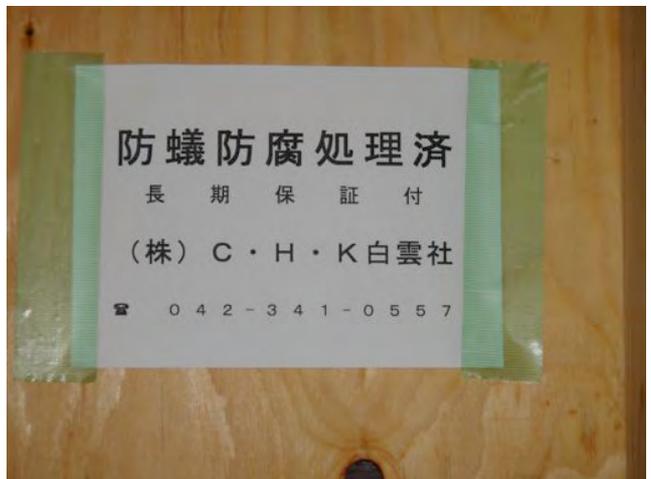
【梁】

梁の下端面が現しの仕上げですので、柱を取り除いたホゾ穴を埋め木で補修しました。ホゾ穴の断面欠損を考慮し、金物で梁を補強していきます。



【梁】

より安全側で考え、金物で梁を補強しました。



【防腐防蟻処理】

地盤GL+1mまで防腐防蟻材の処置がされていました。